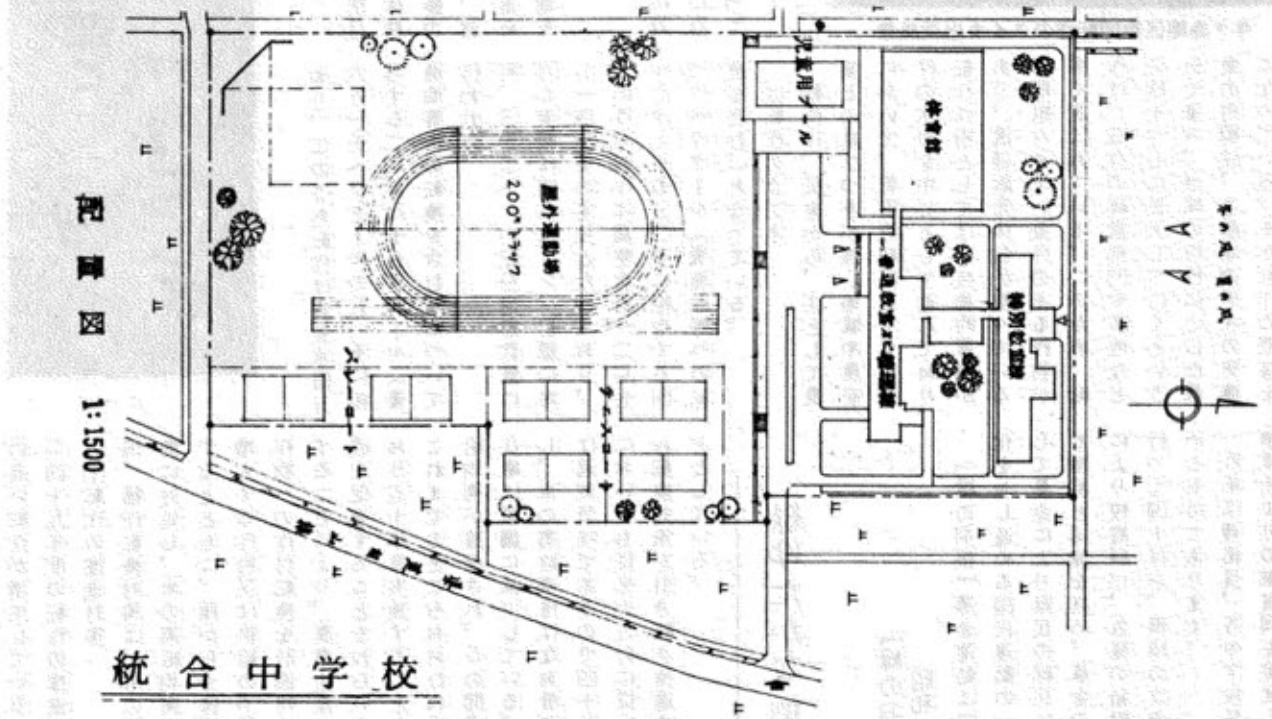


町の人口(2月末)
 世帯数 1,590 (十7)
 人口 人
 男 3,419 (一2)
 女 3,560 (十5)
 計 6,979 (十3)
 ()内は11月末との比較

広報かわぐち

No. 14
 発行所 川口町公民館
 印刷所 山勝堂印刷所



統合中学校 建設着工へ

町は、中学校教育活動を効果的に
 に行なえるように、三中学校を統
 合して、一町一中の統合計画策定
 に取り組んで来たが、いよいよ、
 昭和四十九年度から校舎の建設工
 事に着手する運びとなった。(上段平面図のとおり)

☑統合による効果の主な点

1. 複式学級が解消される。
2. 無免許教授の問題が除かれ、教
 員組織の充実がはかれる。
3. 施設・設備が充実され、生徒や
 教師が教育活動や、生活活動が
 効果的に展開できる。
4. 採光・日照・通風等、環境条件
 が整備され教育効果があがる。

以上の他、新しい教育機器の導
 入、各室及び各施設の機能的要求
 が満たされる等、巨額の建設費に
 対する効果が期待されている。

校舎建設は三年継続で行なわれ
 生徒が登校できるのは昭和五十
 一年の予定である。

建設工事の概要

(下表のとおり)

統合中学校校舎並びに屋体建設財政計画表

| 年度 区分 | 全体計画 | | 昭和49年度施工 | | 昭和50年度計画 | | 昭和51年度計画 | | | | | |
|----------|-------|------|----------|------|----------|--------|----------|------|--------|------|--------|---------|
| | 事業内容 | 数量 | 金額 | 事業内容 | 数量 | 金額 | 事業内容 | 数量 | 金額 | | | |
| 施工事項 | 校舎 | 3900 | 312600 | 校舎 | 1600 | 120000 | 校舎 | 1920 | 158400 | 校舎 | 380 | 34200 |
| | 屋体 | 1762 | 144008 | | | | | | | 屋体 | 1762 | 144008 |
| | 計 | 5662 | 456608 | 1600 | 120000 | 1920 | 158400 | | | 2142 | 178208 | |
| 財源内訳 | 国庫負担金 | | 163,137 | | | 65,813 | | | 73,224 | | | 24,100 |
| | 起債 | | 81,500 | | | 32,900 | | | 36,600 | | | 12,000 |
| | 一般財源 | | 211,971 | | | 21,287 | | | 48,576 | | | 142,108 |

固定資産税 課税台帳の縦覧

昭和四十九年度固定資産税課税
 台帳の縦覧については毎年行なわ
 れているものでありますが、本年
 は地方税法の改正が行われるため
 に次のとおり縦覧いたします。
 なお縦覧できる範囲は、自己の

まだすんでいない人は、 早く!! 交通災害共済加入の手続きを

交通安全共済加入の手続きを
 早く!! 交通災害共済加入の手
 続きを早く!! 交通災害共済加入
 の毎日です。特に
 交通安全共済加入の手続きを
 早く!! 交通災害共済加入の手
 続きを早く!! 交通災害共済加入
 の毎日です。特に
 交通安全共済加入の手続きを
 早く!! 交通災害共済加入の手
 続きを早く!! 交通災害共済加入
 の毎日です。特に



交通安全スローガン

- 運転者向けのもの
「あせってる
今があなたの赤信号」
- 歩行者向けのもの
「止まります
待ちます車のさけるまで」
- 子ども向けのもの
「きをつけろ まいにち
とおるみちだけ」

所有にかかる分のみでありますか
 らご注意ください。

1. 縦覧期間
昭和四十九年四月一日から四
月二十日まで。
2. 縦覧できる時間
午前八時三十分から午後五時
まで、但し土曜日の午後と日
曜日を除く。
3. 縦覧場所
役場税務課窓口 (税務課)



「転作の現状(国及び川口町)」
 (1) 国は四十八年度米生産調整目標として、四十九年度以降の休耕奨励補助金の打切りを控え、極力転作の促進を図る必要があり、調整水田の大部分につき転作を進め、その推進を図った。
 (2) 四十八年度の生産調整目標は二〇五万トンの目標数量に対し実績は二〇三万トン、目標に対し一・二割の実績見込みとなつて



牛ヶ島地区集団転作のスイカ出荷風景

おり、このうち転作は調整水田五万一千ヘクタールの五・一割に相当する二万八千ヘクタール(兼漁池等への転換を含む)について行われた。
 町、三三二トンの配分目標数量に対し実績は四八八トン、目標に対し一四七割の実績となつており、このうち転作は調整水田一二七七ヘクタールの三二割に相当する四二ヘクタール(兼漁池等への転換を含む)となつており。
 (3) 転作のうごき
 転作は、従来から、主として農業との結びつきが強い地域や農家において、乾田等転作しやすい条件の水田を中心として進んでおり、転作物としては、技術的蓄積があり、流通販売体制が整っている等取組みやすい条件のある作物が多く選ばれている。このため、転作は、既存の経営部門や産地などの核を中心に拡大して行くという形で進み、地域の特性に応じた農業の再編成、主産地の形成の契機になつてきている。また転作の態様を定着性の観点から見ても、永年性植物への転作、集作等定着性

の低い転作が増加している。二四十九年度の転作の推進方向
 (1) 転作の推進対策
 国、稲作転換対策は、米の過剰状態に対処し、米の需給均衡を回復するとともに、稲から今後需要の増大する作物又は供給の不足する作物への作付転換を計画的に推進することにより、農業生産の再編成を促進することをねらいとして、おり五十年年度実施することとし、これまでのところおおむね米の需給均衡が確保され、この間過剰米在庫は順調に減少している。しかし、米の需給事情はなお潜在的に過剰気味であるので四十九年度においても従来の方針に従い、稲作転換対策を引き続き推進することとしている。

緑ゆたかな環境づくりはみんなの手で

「緑の羽根」募金運動は国土緑化を促進する国民運動の一つとして、郡国士緑化推進委員会より、郡国士緑化推進委員会の配分金一八八〇〇円は田山小学校としてヒマラヤシダ10本を植え、生徒の手入れによりすくすくと育っています。成果は四二、六六六円と昨年の高い転作が増加している。二四十九年度の転作の推進方向
 (1) 転作の推進対策
 国、稲作転換対策は、米の過剰状態に対処し、米の需給均衡を回復するとともに、稲から今後需要の増大する作物又は供給の不足する作物への作付転換を計画的に推進することにより、農業生産の再編成を促進することをねらいとして、おり五十年年度実施することとし、これまでのところおおむね米の需給均衡が確保され、この間過剰米在庫は順調に減少している。しかし、米の需給事情はなお潜在的に過剰気味であるので四十九年度においても従来の方針に従い、稲作転換対策を引き続き推進することとしている。



きれいな空気すんだ水 緑の羽根募金

4月6日から4月15日まで
春の全国交通安全運動
 歩行者にゆずる車に事故はなし
 ○まず示す、親の手本が子を守る
 ○止めようね、とひ出しかけし道路の遊び
 只今、
 会員募集中
 川口山の会では、新会員を募集しております。自然を愛する方なら、どなたでも歓迎します。申し込みは目黒床屋内山の会事務局か、町公民館までおねがいします。

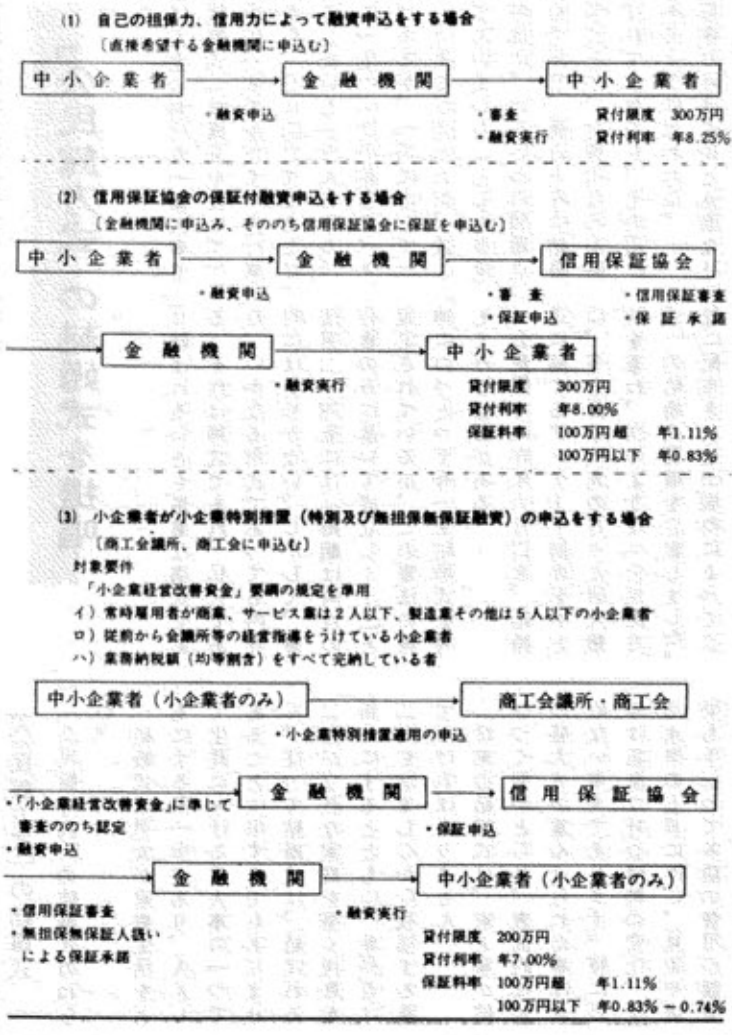
中小企業緊急融資制度

「新潟県経済変動特別資金」を創設

二月十八日から取扱い開始
 一、目的
 諸資材高騰、石油、電力供給削減等により影響を受ける中小企業者の経営安定を図る。
 二、対象
 原材料、諸資材高騰、石油、電力の供給削減等により、緊急に運転資金を必要とする中小企業者

- 三、資金使途
運転資金
- 四、取扱期間
昭和49年2月18日～6月30日
- 五、取扱金融機関
信用組合、信用金庫、商工中金、第四銀行、北越銀行、大光相互銀行、新潟相互銀行

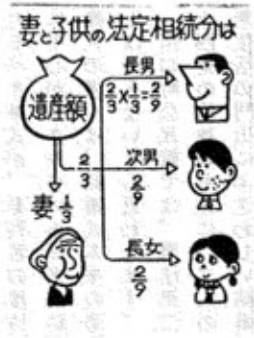
新潟県経済変動特別資金の申込から融資まで



豆 法 律

法定相続人と
 法定相続分
 法定相続人とは、民法に規定されている相続人のことをいい、次のとおりです。
 (1) 被相続人の配偶者は、常に相続人となります。
 (2) 次に掲げる人は次の順序で配偶者とともに相続人となります。
 ① 被相続人の子(その子が相続人より前になくなつているときは、そのなくなつた子、つまり、被相続人の孫が代つて相続人となります。このことを代襲相続といふ。)
 ② 被相続人の子や孫がいなくときは直系尊属(父母)
 ③ 直系尊属もいないときは、兄弟姉妹(兄弟姉妹が被相続人より前になくなつているときは、そのなくなつた兄弟姉妹の子が代つて相続人となります。)
 なお、胎児にも相続権があります。

防げ災害
 悲しみを追放しよう。
 隣にも声かけあって
 よい 防火
 火災シーズンきたる。お互いに注意して、火災の絶無に努めよう。
 雪消えに伴う洪水に注意
 河川の増水により過去幾度か尊い人命が奪われた。こんな悲しいことはない。注意を徹底しよう。
 崩雪、雪びに注意
 おそい春は、かけ足でやってくる。崩雪の危険はこれからだ。協力して危険箇所の排除に努めよう。



結婚式の改善について

「公民館方式」の結婚式を提唱

結婚は人生における一大事である。結婚式(披露宴を含めて)は、一生に一度の記念すべき行事であるから、分に應じてできるだけ盛大にしたいという人もある。しかし一生に一度の記念すべき行事ではあるが、「分に應じて」とか、「できるだけ」とか、誠に抽象的であまいまいとした表現であるが故に、いろいろの問題点をはらんでおり、最近とみに結婚式の簡素化とか、合理化などが盛んに叫ばれてきたのも、その辺に原因があるように思われる。

戦後急速な経済成長と急激な社会の変化は、私共の生活に大きな影響を及ぼし、生活様式までも一変させようとしている。「豊かな生活」は誰もが望むところであるが、欲望はとどまるところを知らず、次第にしやしとなり華美となり、近年は冠婚葬祭その他の振舞事すべてが派手になり、特に結婚式は豪華になり過ぎた感がある。結婚式を行う当事者はもちろん、おおよぼする人々の誰もが、「これでよいのだろうか」との疑問を持ち、「困った困った」とこぼしているのが現状ではなからうか。

結婚式は、男女両性が一生を契り結ばれる最も厳粛な儀式である。それは神式であれ、仏式であれ、いかなる形式であっても内容的には変りがない。しかし、憲法第二十四条には「婚姻は両性の合意のみに基いて成立し……」と規定されているが、この憲法の精神にのっとりて今一度結婚式を考えてみる必要がある。

公民館では昨年六月以来、結婚式に関するアンケート調査をもとに、多方面の代表の方々と研究懇談を重ね、次のような「公民館方式」の結婚式要項を立案しました。

既に配布された印刷物によってご承知のことと思いますが、これが実行について町民各位のご理解とご協力をお願いいたします。



「公民館方式」の結婚式
「公民館方式」の結婚式のねらい。
結婚式は男女が家庭生活をともにする第一歩であり、人として生涯における重大事の一つであることは申すまでもありません。従って結婚式は、結ばれる二人が立派な家庭を築く決意を新たにするとともに、参列者は二人を励まし心から祝福する場となればなりません。

従来の結婚式は、家と家が結びつく型がとられ、表面的な式の盛大さが重んじられた事はない事実であります。特に近年は急激な社会情勢の変化、生活水準の上昇に伴い、見栄や虚栄も手伝って多額の費用が競争のように投ぜられていきます。結ばれる二人が心から祝福されるべき挙式が、参列者の接待に中心が移されている従来の結婚式の多くは、結婚式本来の姿とは云えないと思われまます。

川口町公民館では、憲法第二十四条の精神のもとに、二人の新生活の門出にふさわしい結婚式のあり方を計画し、むだな経費と時間をばぶき、生活改善の一環として行なおうとするものであります。

「公民館方式」の結婚式
「公民館方式」の結婚式のねらい。
結婚式は男女が家庭生活をともにする第一歩であり、人として生涯における重大事の一つであることは申すまでもありません。従って結婚式は、結ばれる二人が立派な家庭を築く決意を新たにするとともに、参列者は二人を励まし心から祝福する場となればなりません。

従来の結婚式は、家と家が結びつく型がとられ、表面的な式の盛大さが重んじられた事はない事実であります。特に近年は急激な社会情勢の変化、生活水準の上昇に伴い、見栄や虚栄も手伝って多額の費用が競争のように投ぜられていきます。結ばれる二人が心から祝福されるべき挙式が、参列者の接待に中心が移されている従来の結婚式の多くは、結婚式本来の姿とは云えないと思われまます。

川口町公民館では、憲法第二十四条の精神のもとに、二人の新生活の門出にふさわしい結婚式のあり方を計画し、むだな経費と時間をばぶき、生活改善の一環として行なおうとするものであります。

1. 川口町総合福祉センターの利用
川口町総合福祉センターを利用して行う結婚式を中心に、新しい挙式の方法と、披露宴の持ち方を確立する。
 2. 挙式の改善
結婚式は、結婚する二人にとって生涯の盛儀であります。従って簡素の中にも厳粛で、しかも新生活の門出にふさわしい式典にしましょう。あくまでも新郎新婦の結びの式であり、参列者がこぞって二人の前途を祝福できることが絶対条件であります。
 3. 祝宴の簡素化
従来の「よばれる」という考え方でなく、参列の皆さんがともに一緒に行うこととし、無駄な費用と労力を節約し、経済的でしかも和やかな祝宴にしましょう。
 4. 挙式の場所
川口町総合福祉センターを利用することが望ましいが、他の場所でも差支えありません。この場合、新郎側も、新婦側も平等な気持ちで集まられるところを選ぶようにしましょう。
 5. その他改善を望まれること
(1) 結納は正しい愛情にもとづく結婚を約束するものであり、この意志が充分通じ合うことで目的は達するものであるから、習慣にとらわれた高額の商品のとりかわしは改めましょう。
(2) 調度品は双方よく話し合い実用的かつ必要なもののみを考へることにしましょう。
(3) 参列者の服装は簡素に、礼を失しない程度とし、新調などできるだけひかえましょう。
(4) 参会者の祝儀(手持)は、会費制とし、その年公民館で定めた額としていたゞきたい。
(末広、お茶その他の進物は一切ご遠慮下さい。)
- ※招待された時の手持
金参千円也(金封以外は一切遠慮)
- 以下省略しますが、詳細は公民館にご相談下さい。



中学校卒業生の進学・就職の状況

進学・就職の状況

中学校を卒業する生徒は年々減少している現状に反し、高等学校への進学率が増加していることは、高校の義務教育化という現象がみられるにせよ喜ぶべき傾向である。

川口中学校 中林教頭

これら進学希望者を志望校別にみると普通高校への進学者が非常に多くなっている。こうした傾向は、大進学というところ、実業高校の普通高から、各企業からの要請等の要因から

| 校名 | 性別 | 卒業生数 | 進学者数 | 就職者数 | 就職先 | | 各種学校・訓練施設 | 自宅営業 |
|------|-----|------|------|-------|-------|-------|-----------|------|
| | | | | | 県内 | 県外 | | |
| 川口中 | 男 | 58 | 53 | 2 | 2 | — | 3 | — |
| | 女 | 57 | 46 | 11 | 8 | 3 | — | — |
| 田麦山中 | 男女計 | 115 | 99 | 13 | 10 | 3 | 3 | — |
| 木沢中 | 男 | 8 | 8 | — | — | — | — | — |
| | 女 | 1 | 1 | — | — | — | — | — |
| 木沢中 | 男女計 | 19 | 19 | — | — | — | — | — |
| 計 | 男 | 3 | 3 | — | — | — | — | — |
| | 女 | 4 | 1 | 3 | — | 3 | — | — |
| 計 | 男女計 | 7 | 4 | 3 | — | 3 | — | — |
| 計 | % | 100% | 865% | 11.3% | 62.5% | 37.5% | 2.1% | 0% |

| 校名 | 小千谷(普) | 小千谷普通 | 西家政 | 小出 | 堀之内商 | 長岡工 | 長岡農 | 長岡商 | 長岡高専 | 長岡女子高 | 中越 | 塩沢商工 | 十日町実業 | 計 |
|------|--------|-------|-----|----|------|-----|-----|-----|------|-------|----|------|-------|----|
| | | | | | | | | | | | | | | |
| 川口中 | 43 | 10 | 10 | 1 | 8 | 3 | 4 | 3 | — | 6 | 7 | 4 | — | 99 |
| 田麦山中 | 4 | 2 | 5 | — | 1 | — | 4 | — | 1 | 1 | — | — | — | 19 |
| 木沢中 | 1 | 1 | — | — | 2 | — | — | — | — | — | — | — | — | 4 |

| 就職希望先 | 性別 | 建設業 | 卸小売業 | 製造業 | 木工業 | 繊維業 | 美容・理サ業 | 事務 | 計 |
|-------|-----|-----|------|-----|-----|-----|--------|----|---|
| | | | | | | | | | |
| 県内 | 男 | — | — | 2 | — | — | — | — | 2 |
| | 女 | — | — | 3 | — | — | — | — | 3 |
| 県内 | 男女計 | — | — | 5 | — | — | — | — | 5 |
| 県外 | 男 | — | — | — | — | — | — | — | — |
| | 女 | — | — | 1 | — | — | — | — | 1 |
| 県外 | 男女計 | — | — | 1 | — | — | — | — | 1 |

今日、夢でもあるまい。それこそ獲(中国の想像上の動物で、悪夢を食うという)に食われるかも知れない。が、たまたま今朝(一月四日)のラジオ放送「趣味の手帳」(NHKの定時番組で、毎朝六時十五分から十五分間放送)で、「江戸の正月」という題で、正月の年中行事、元旦、二日の姫初め、宝船、七草粥、鏡開き等について某氏が話していたが、私もそれにならって、初夢(宝船)をとりあげ、「趣味の手帳」で触れていなかった分を述べてみようと思う。

宝船といつて、一枚の紙に七福神の乗り合(わせた宝船の絵を描き、余白に)

なにかよのおのね
ふりのみなめさめ、
なみのりふねのおと
のよきかなの和歌を書いた木版刷りを二日の夜、江戸市中を「おたから、おたから」と呼びながら、一枚四文で売り歩き、人々はそれを買って、夜、枕の下に敷いて初夢を見、三日の朝それを夢判断して、その年の吉凶を占ったというのである。

落語によく出てくるように、当時二八七七といつて、そばは一杯十六文だったというから、一枚の刷り物が四分の一の四文では高過ぎるようだが、えんぎ物だから割高だったのであろう。

(門松の林)

紙屑のたまり始めは宝船
(三日の朝捨てる習)
三日には紙屑籠に船を入れ、と、なぞめいた川柳もそれを詠んだもの

「守貞漫稿」(江戸末期の百科辞書)嘉永年間(一八四五年頃)には、「昔は節分の夜に用い、今は元日、二日の宵に用ふ。禁裡(宮中)で用い給ふは船に米俵を積んだ面、民間に売るは七福神、宝づくし等を書く。関西ではすたれた云々」とあって、宝船の図を載せてある。

また前掲の「なにかきよ」の歌は、回文歌(かきよみ)と称して、上から読んで下から読んでも同文のものをいう。強いて漢字を宛てれば、長き夜の遠の眠りの音見覚め、浪乗り船の音の良き哉

余談ながら、文章じゃないが、私の川口小学校時代(明治末期)西川口の人で、真島しよという小柄の女先生がおられて、腕白小僧連、「ましましま、ましましま」とはやしたものである。その頃、女性の氏名にはよくこれに類したものがあったし、漢字ではテレビのコマーシャルにも出る。海苔の山本山、落語家に三遊亭三三、三笑亭三三が居る。縁起をかついでの名付けかも知れない。

(四九・一・四記)

町民スキー大会

去る二月十七日(日曜)川口スキー場で町民スキー大会が行われた。少雪のため二年続けてできなかったが、久々の町民スキー大会は、川口スキー場が開設されてから始めてのことであり、待ちに待った大会である。町商工会及び昨年発足したスキークラブ、リフトを無料サービスしていただいた観光開発物などの協力で盛大に行われた。入賞者は次のとおりである。

| 種別 | 順位 | 男子 | 女子 | 少年 | 成年 | 壮年 |
|----|----|-------|-------|--------|-------|-------|
| 滑降 | 1位 | 渡辺 浩一 | 寛 秀樹 | 喜多村 明 | 阿部 修一 | 永井 芳次 |
| | 2位 | 渡辺 勉 | 坂井 幸夫 | 坂井 直人 | 山吉 朝彦 | 小林 賢二 |
| | 3位 | 鈴木 文夫 | 星野 均 | 星野 秀子 | 山吉 保科 | 北村 忠明 |
| 回転 | 1位 | 星野 良児 | 寛 秀樹 | 喜多村 明 | 山吉 朝彦 | 永井 芳次 |
| | 2位 | 星野 栄治 | 大 雅夫 | 荒井 道也 | 小宮山 修 | 小林 賢二 |
| | 3位 | 関 隆之輔 | 立井 千春 | 山田 仁 | 阿部 修一 | 北村 忠明 |
| 距離 | 1位 | 小林 武 | 星野 美鈴 | 水島 千鶴子 | | |
| | 2位 | 星野 栄市 | 丸山 裕美 | 渡辺 夏子 | | |
| | 3位 | 渡辺 浩一 | 星野 春美 | 佐藤 法子 | | |

職場対抗
1位 クーロンチーム 2位 変電区チーム 3位 国鉄チーム
地区館対抗
1位 東部地区館 2位 和南津地区館



現代を語る

昔をしのび今を語る会 ……その2

E 私達は一厘銭を使ったことがありますが、トウフ一丁くらい買えました。

H 尋常三年生から草刈りをさせられました。その頃、朝早く月の夜を夜明けだと思って草刈りに出掛けたが山へ着いたら段々暗くなってきて、夜鴉が鳴き出した、暗いし、こわいし這ってやっとなつたことがありました。十六才で父親に死に別れ、二十才で借金を返えし、その後かせいで三百円を貯めました。父親の三十三回忌に家を建てたいと発起して頑張って建てました。

司会 今の子供は家の手伝いをしなくなっているけれども、親の仕事振りを見て学ぶことがなくなつたんです、これはどのようにお考えでしょうか。

I おそらく、親の仕事を経く若手はほとんどなくなつた。小学校五年生も試験だと言つて手伝わねえし、食事の面でも家の衆と一緒にしないし、親は子供の気げん取りばかりしている。

昔は六十銭の電気代で十しょく電球でした。節電は今の時代にはいゝ業になると思います。

春三月堆肥引つ張りの中飯上

Q 牛ヶ首は昭和十年代だと思つ

がりにイリゴ餅に豆油(しよゆのみ)をつけて食つたが、あれ程うまいものはなかった。今は余り働かないのでうまいと思ふもんがないんじゃないでしょうか。

○ 先日、川をきれいにする会に出たが、昔は堀に小便をする時には「堀の神様お祈りして下さい」と言つてしたものだ。川は流れば流れる程きれいになるものだが、今は流れる程汚れる。川の中はゴミだらけ、何とかゴミを出さないで、川をきれいにしたいものだ。

F 田麦山に電気が入った時のことをお話ししますが、大正十三年六月十七日と他にくらべて遅かつたが、私はその頃、電気代を十年位徴収してました。十しょく一灯で定額六十銭、二十しょくは七十二円でした。小高、田麦山を全部集めて二百五十円でした。

司会 西川口はいつ頃つきましたか。

I 大正八年十二月三十一日、その時は正月に間に合わせようというので部落総出でした。



「不幸な手紙」の取り扱いについて

「これは不幸な手紙だと沖繩から順に私のところへ来た手紙です。カナダの人から出たそうですが、貴方のところで止まると必ず死神が訪れます。止めた方は五年のうちに死にました。」

貴方も五〇時間以内に必ず二人の方に出示して下さい。」

という内容のいわゆる不幸の手紙(葉書)が最近県内にも多く出回っており、「こんな気持ちのわるい手紙をもらいました。どうしたらよいでしょう」と警察へ訪れる方もあります。

○ 受取りの意思がない旨を告げて配達人に返す。

○ 葉書に「受取拒絶」の意思表示をした付箋をつけて、ポストに投かんする。

○ 受取人において焼却処分にする。

等して、このような手紙の拡散を防止しましょう。

(小千谷警察所)

新春囲碁 将棋大会の結果

一月二十日 新春囲碁将棋大会が福祉センターで行われた。連日の降雪は木沢で三メートル八十を超えたが、この日は新春にふさわしく暖かかな日であった。結果は次のとおり。

(将棋の部)

一位 二位 三位

松組 喜多村 星野 星野正
竹組 星野 星野 星野正
広井 孝 関 勝人 丸山政人
(囲碁の部)

一位 中林 貞 大橋 快泉 星野 敬太郎

尚、成人式は四月二十九日です。町外に在住している川口町出身の方も是非郷里の成人式に参列されるよう願います。

当日の夕方には盛大な祝賀パーティーも計画されているようです。

明日の川口を担う若者の出発をみんなで祝いましょう。

小野田さん 救出成功のニュースで十日からラジオ、テレビは特集番組をくんで報道した。国鉄でも車内放送で知らせられた。ともあれ、気力というか根性というか敬服の一言につきる。

○ 寒暖の差が大きいこの頃である。いずれにせよ異常気象である。中には「日本沈没」？の前ぶれかなど話題はさまざま。風邪がなかなか治らないのもこのせいかも知れない。

○ 機会あって上京した。上野はアメ横、浅草仲見世あたりの人のおおいこと、物価高、なんて何のそのである。しかし、フグのヒレ酒はおいしかったが値も高い。

○ 卒業、入学、就職の季節である。新しい環境の中へとび込んでいく人人人。ふり返つてばかりいなくて力強く前向きでがんばってほしい。

○ そして花見の季節となる。花見の酒もいいが、車には気をつけよう。

飲んだら来るな、来るなら飲むな。

